

(様式3)

事業所名 かたくりの郷

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 12月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	《外出について》 コロナ禍以降、外出の機会が減ってしまっている。職員体制により外出時のスタッフの人員確保が難しい事も原因の一つとなっている。	感染症対策を行いながら外に出る機会を増やしていく。	全員で出掛けるためには人員確保が必要となる為、スタッフと1対1でのドライブなど無理の無い範囲でも計画する。また、これまで通り可能な方にはご家族との外出ができるように働きかける。	12ヶ月
2	19	《家族会の継続について》 新型コロナが5類感染症に移行して家族会が再開されたが今年度は3回の開催に終わった。他のご家族や地域の方々、そしてスタッフが交流できる大切な場でもあり以前のように開催していきたい。	年6回の家族会の開催を目指す。	ご利用者だけでなくご家族も楽しみにしていただけるような会を目指す。ご家族にもご意見をいただきながら企画していく。	12ヶ月
3	2 3 4 5	《地域住民、市町村との繋がり》 コロナ禍以降、地域住民との関わりが激減してしまった。5類感染症になった現在も積極的な外部との交流は行っていない。グループホームの存在を知らない住民もいる。	ご利用者が地域の一員として繋がっていきけるよう、交流再開の可能性を探る。	まずは施設自体が地域資源の一つとして地域に出ていく。役場や地域包括と協力し、運営推進会議での認知症研修の開催、認知症カフェへの参加等。 感染症の様子を見ながら地域住民との交流も検討していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月